

# 第13回 肥満と消化器疾患研究会プログラム

会場：出島メッセ長崎 会議室102

会期：2023年4月5日（水）

## 一般演題1 9:00～9:35

座長：吉治 仁志（奈良県立医科大学消化器代謝内科）

- O1-1** マウスNAFLDモデルにおけるFGF21及びGDF15の役割  
竹内 健人（京都府立医科大学附属病院）
- O1-2** Lean NAFLDにおける性別による臨床的特徴の違い  
重福 隆太（三重大学消化器・肝臓内科）
- O1-3** 脂肪肝炎マウスモデルにおける循環腫瘍細胞およびがん関連線維芽細胞の動態に関する検討  
山下 晃司（岐阜大学大学院医学系研究科消化器内科学分野）
- O1-4** 脂肪性肝疾患や肥満に潜在するライソゾーム酸性リパーゼ欠損症（LAL-D）拾い上げに対する多職種肝疾患医療コーディネーター協働プロジェクト  
矢田 ともみ（医療法人ロコモディカル総合研究所）
- O1-5** 自己免疫性肝疾患における肥満合併の年次変化と治療効果・予後に関する検討  
谷合 麻紀子（東京女子医科大学消化器内科）

## 一般演題2 9:40～10:08

座長：伊藤 義人（京都府立医科大学消化器内科学）

- O2-1** 肝疾患合併二次性サルコペニアに対するBCAAとARBの併用効果に関する基礎的検討  
竹田 悠一（奈良県立医科大学消化器・代謝内科）
- O2-2** 慢性肝疾患患者における血清テストステロン値と肝内脂肪蓄積への検討  
内山 明（順天堂大学医学部消化器内科）
- O2-3** 減量手術後の体組成の変化と関連する因子の検討  
中口 博允（愛媛大学大学院地域生活習慣病・内分泌学）
- O2-4** ERCP後膵炎重症化と脂肪量との関係  
上村 真也（岐阜大学医学部附属病院第一内科）

## シンポジウム1 10:10～11:10

座長：内藤 裕二（京都府立生体免疫栄養学）  
佐々木 誠人（愛知医科大学消化管内科）

### 「肥満と消化管関連の新知見」

- SY1-1** 日本における便秘と胃食道逆流症のオーバーラップ、BMIに関するインターネット調査  
加藤 綾（愛知医科大学病院消化管内科）
- SY1-2** 肥満と酸分泌抑制薬抵抗性NERD患者の症状発現の関連性の検討  
加藤 駿介（愛知医科大学病院消化管内科）

- SY1-3** 高度肥満患者に対する減量手術の便通への影響  
西江 裕忠 (名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学)
- SY1-4** 高脂肪食起因性腸管上皮障害に対するタデ藍抽出エキスの効果  
川口 章吾 (弘前大学大学院医学研究科消化器血液内科学講座)
- SY1-5** 水溶性食物繊維はサルコペニア肥満に有効  
内藤 裕二 (京都府立医科大学大学院生体免疫栄養学)

スポンサードセミナー 1 11:20 ~ 12:10

座長：菅野 健太郎 (自治医科大学)

「逆流性食道炎」

- SS1** 逆流性食道炎の内科治療—肥満との関連も含めて—  
三輪 洋人 (川西市立総合医療センター)
- SS1** PPI抵抗性GERDに対する内視鏡的逆流防止術 (ARMS/ARMA) の実際  
井上 晴洋 (昭和大学江東豊洲病院)

共催：武田薬品工業株式会社/大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー 12:20 ~ 13:10

座長：中島 淳 (横浜市立大学)

- LS** 最新の炎症性腸疾患治療～肥満患者における留意点も含めて  
猿田 雅之 (東京慈恵会医科大学)

共催：EAファーマ株式会社

特別講演 13:20 ~ 14:00

座長：春日井 邦夫 (愛知医科大学内科学講座消化器内科)

- 特別講演** 糖尿病診療における肥満症治療の最前線  
神谷 英紀 (愛知医科大学医学部内科学講座糖尿病内科)

シンポジウム2 14:00 ~ 15:00

座長：波多野 悦朗 (京都大学肝胆膵・移植外科)  
清水 雅仁 (岐阜大学大学院消化器内科学)

「肥満と消化器癌」

- SY2-1** 多施設共同の健診受診者における新基準MAFLDと大腸腺腫の関連  
堤 翼 (久留米大学内科学部門消化器内科学講座)
- SY2-2** 肥満を伴う大腸腺腫・癌患者の腸内細菌叢の特徴  
佐々木 悠 (山形大学医学部内科学第二 (消化器内科学) 講座)
- SY2-3** 膵脂肪浸潤と膵癌発症の関連性の検討  
三浦 晋 (東北大学病院消化器内科)
- SY2-4** 肝細胞特異的PTENノックアウトマウスにおけるグリシンの脂肪肝炎・肝癌抑制効果  
今 一義 (順天堂大学医学部消化器内科)

「肥満と肝疾患」

**SS2** NAFLDの食事・運動療法

松浦 文三（愛媛大学地域生活習慣病・内分泌学）

**SS2** 肝硬変ガイドラン Annual Review 2023: サルコペニアと亜鉛

川口 巧（久留米大学消化器内科）

共催：ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

「C型肝炎治療の進歩と潜在患者顕在化への取り組み」

**SS3** 薬物療法の進歩を踏まえた肝がん診療の要点

黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院）

**SS3** 潜在C型肝炎患者の顕在化への取り組み

加川 建弘（東海大学医学部内科学系消化器内科学）

共催：アッヴィ合同会社